

第39回 ふくい桜まつり

第39回ふくい桜まつりを3月下旬から4月上旬にかけて開催しました。福井市中央公園では、福井のグルメや歴史を楽しむ『ふくい桜城下町』、足羽川河川敷では、足羽川の桜をさらに盛り上げる『あすわ桜川宴』を開催しました。また、駅周辺を巡りながら桜を楽しむ乗り物を運行しました。



ふくい桜城下町

3月23日^土・24日^日 10:00~17:00

会場：福井市中央公園

ふくいの推し食処



ふくいの推し食にちなんだ、県内自慢のグルメが13ブース出店！完売店舗も見られるなど、親子連れをはじめ多くのお客様が好みの推し食を探していました。

桜体験処



お子様や女性に人気のクラフト体験ブースが6ブース出店！桜のアクセサリやハーバリウムなどの小物作り体験を楽しんでいました。

パフォーマンスステージ



会場のメインステージでは「826aska」や「さくらいと」のパフォーマンスを一目見ようと、大勢の観客がステージを囲んで、会場の雰囲気を盛り上げました。

歴史周遊スタンプラリー



会場内に点在する 5 つのスタンプスポットを巡り、家紋を収集するスタンプラリーや、越前時代行列で使用した駕籠・山車の展示など、歴史を感じる体験を楽しんでいました。

駕籠・山車乗車体験



3月23日田~4月14日日

会場：足羽川河川敷

桜テラスの設置



初企画となった桜テラスは、自由に飲食をしながら桜を楽しめるスポットとして賑わいました。親子連れや友人同士がキッチンカーで購入した食べ物を持ち込み花見に興じる様子が見られました。

桜舟の運行



ゴンドラ型カヌーで足羽川を下りながら桜並木を眺める桜舟は 3 月 24 日に 4 便運航し、乗客は普段とは違う場所からの景色を楽しんでいました。

期間中はキッチンカーが多く並び、たくさんの来場者で足羽川河川敷が賑わいました。

キッチンカーが多く並ぶ河川敷



小型低速電動カート ふくとっく・福井さくらバス

令和6年3月23日から4月2日にかけて低速電動カート「ふくとっく」、オーブントップバス「福井さくらバス」を運行しました。

福井商工会議所では、北陸新幹線福井開業に向けて「二次交通エンタメ化」事業に取り組んできました。新幹線開業後初めての運行となり、東京都や石川県さらに台湾、香港からのお客様にもご乗車頂き、福井駅周辺の歴史スポットや桜の名所をご案内しました。

参加者からは、「いつも通る道も違った景色が見えて楽しめた」、「福井の歴史を改めて理解できた」などの声がありました。エンタメ系二次交通の定着に向けて、今年度も運行を検討中です。

福井城址を走行する低速電動カート「ふくとっく」



ルーフトップバス「福井さくらバス」



天井からビルや標識が見えるさくらバスは子供にも好評



(ふくとっく・福井さくらバスご協賛企業)

株式会社アイビックス
京福不動産株式会社
株式会社トヨタレンタリース福井
株式会社 fu プロダクション
福井県環境・エネルギー懇話会
福井テレビジョン放送株式会社

※企業名五十音順、敬称略

金沢ターミナル開発株式会社 福井支店
株式会社大広北陸福井支社
株式会社ナカテック
福井駅前五商店街連合活性化協議会
株式会社福井新聞社
福井放送株式会社

特別協賛：福井マンテンホテル駅前／アサヒ飲料株式会社